

令和5年志摩市消防本部出動概況

1. 火災出動概況

- ・火災件数は、26件（前年比6件増）です。【表1参照】
- ・損害額及び焼損面積等は、現在調査中となります。【表1参照】
- ・火災による死者は2人（前年比2人増）、負傷者は1人（前年比1人増）です。
- ・火災種別では、建物火災は11件（前年比1件減）、林野火災は0件（前年比増減なし）、車両火災は0件（前年比1件減）、船舶火災は1件（前年比1件増）、その他火災は14件（前年比7件増）となっています。【表1参照】
- ・出火原因の第1位は「たき火」の8件です。（調査中・不明を除く。）【表2、図1参照】
- ・過去10年間（H26～R5）の火災件数の推移状況は、図2のとおりです。

火災概況（表1）

		令和5年 (A)	令和4年 (B)	増減数 (A-B)	増減率
火災 件数 (件)	建物	11	12	△1	△8.3%
	林野	0	0	0	—
	車両	0	1	△1	△100%
	船舶	1	0	1	100%
	航空機	0	0	0	—
	その他	14	7	7	100%
	合計	26	20	6	30%
焼損面積 (㎡)		調査中	328	—	—
損害額 (千円)		調査中	13,083	—	—
火災による死者 (人)		2	0	2	200%
負傷者 (人)		1	0	1	100%

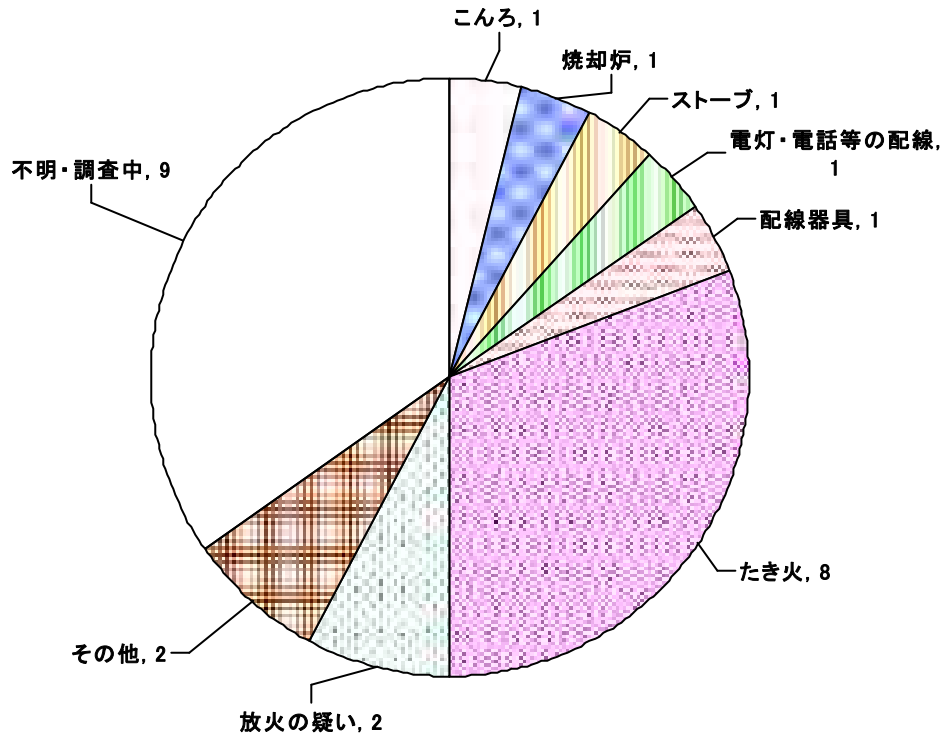
※数値は小数点以下第二位を四捨五入

火災原因別概況（表2）

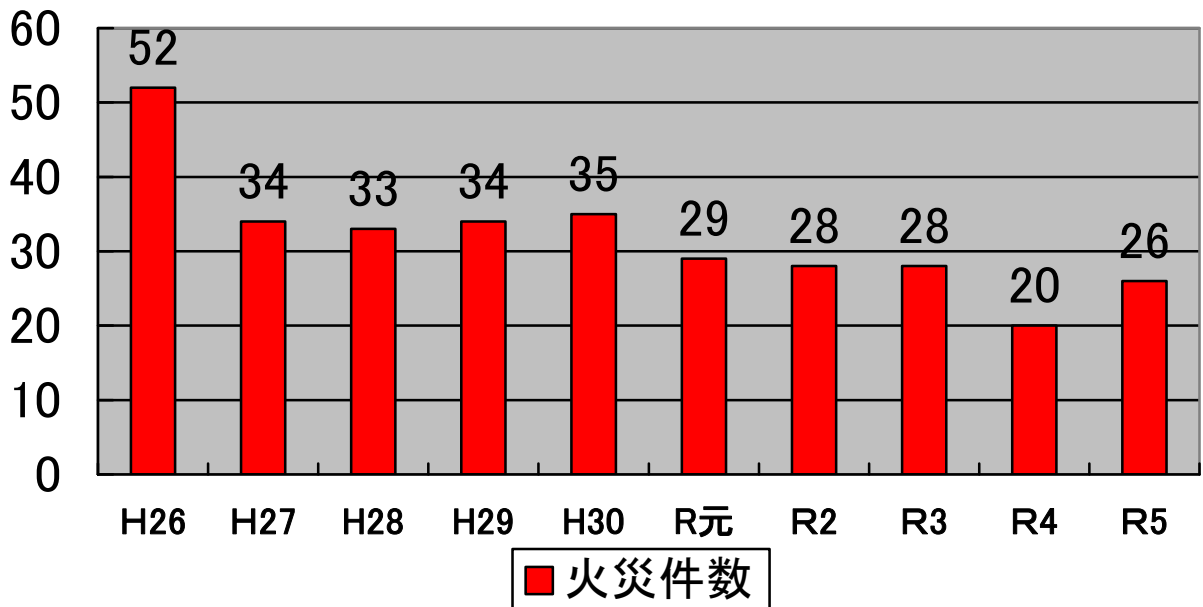
原因別	令和5年 (A)	令和4年 (B)	増減数 (A-B)	増減率
たばこ	0	0	0	—
こんろ	1	3	△2	△66.7%
かまど	0	0	0	—
風呂かまど	0	0	0	—
炉	0	0	0	—
焼却炉	1	1	0	—
ストーブ	1	0	1	100%
こたつ	0	0	0	—
ボイラー	0	0	0	—
煙突・煙道	0	0	0	—
排気管	0	1	△1	△100%
電気機器	0	0	0	—
電気装置	0	1	△1	△100%
電灯・電話等の配線	1	0	1	100%
内燃機関	0	0	0	—
配線器具	1	0	1	100%
火あそび	0	0	0	—
マッチ・ライター	0	0	0	—
たき火	8	8	0	—
溶接機・切断機	0	0	0	—
灯火	0	0	0	—
衝突の火花	0	0	0	—
取灰	0	0	0	—
火入れ	0	1	△1	△100%
放火	0	0	0	—
放火の疑い	2	0	2	200%
その他	2	3	△1	△33.3%
不明・調査中	9	2	7	350%
合計	26	20	6	30%

※数値は小数点以下第二位を四捨五入

(図1) 火災原因別概要(令和5年)



(図2) 火災件数(過去10年)



2. 救急出動概況

- ・ 救急出動件数は、4, 893件（前年比307件増）です。
- ・ 事故種別毎の出動件数の1位は急病の3, 380件で、出動件数全体の約69%を占めています。
- ・ 救急出動における搬送人員は、4, 647人（前年比300人増）です。
- ・ 事故種別毎の搬送人員の1位は急病の3, 203人で、搬送人員全体の約69%を占めています。

救急概況（表3）

	種別	令和5年 (A)	令和4年 (B)	増減数 (A-B)	増減率
出動件数 (件)	火災	3	1	2	200%
	自然災害	0	2	△2	△100%
	水難	9	21	△12	△57.1%
	交通	164	150	14	9.3%
	労働災害	37	33	4	12.1%
	運動競技	12	8	4	50%
	一般負傷	780	800	△20	△2.5%
	加害	2	6	△4	△66.7%
	自損行為	16	17	△1	△5.9%
	急病	3,380	3,127	253	8.1%
	その他(転院搬送等)	490	421	69	16.4%
	合計	4,893	4,586	307	6.7%
搬送人員 (人)	火災	2	0	2	200%
	自然災害	0	0	0	—
	水難	5	11	△6	△54.5%
	交通	153	147	6	4.1%
	労働災害	36	32	4	12.5%
	運動競技	12	8	4	50%
	一般負傷	743	759	△16	△2.1%
	加害	1	5	△4	△80%
	自損行為	9	12	△3	△25%
	急病	3,203	2,959	244	8.2%
	その他(転院搬送等)	483	414	69	16.7%
	合計	4,647	4,347	300	6.9%

※数値は小数点以下第二位を四捨五入

- ・管外医療機関への搬送人員は、2,023人（前年比158人減）です。
 - ・三重県ドクターヘリでの搬送人員は、43人（前年比3人減）です。
- なお、令和5年中のドクターヘリ要請は100件で、うち57件は、現場での医師判断、悪天候、日没等により陸路搬送となっております。

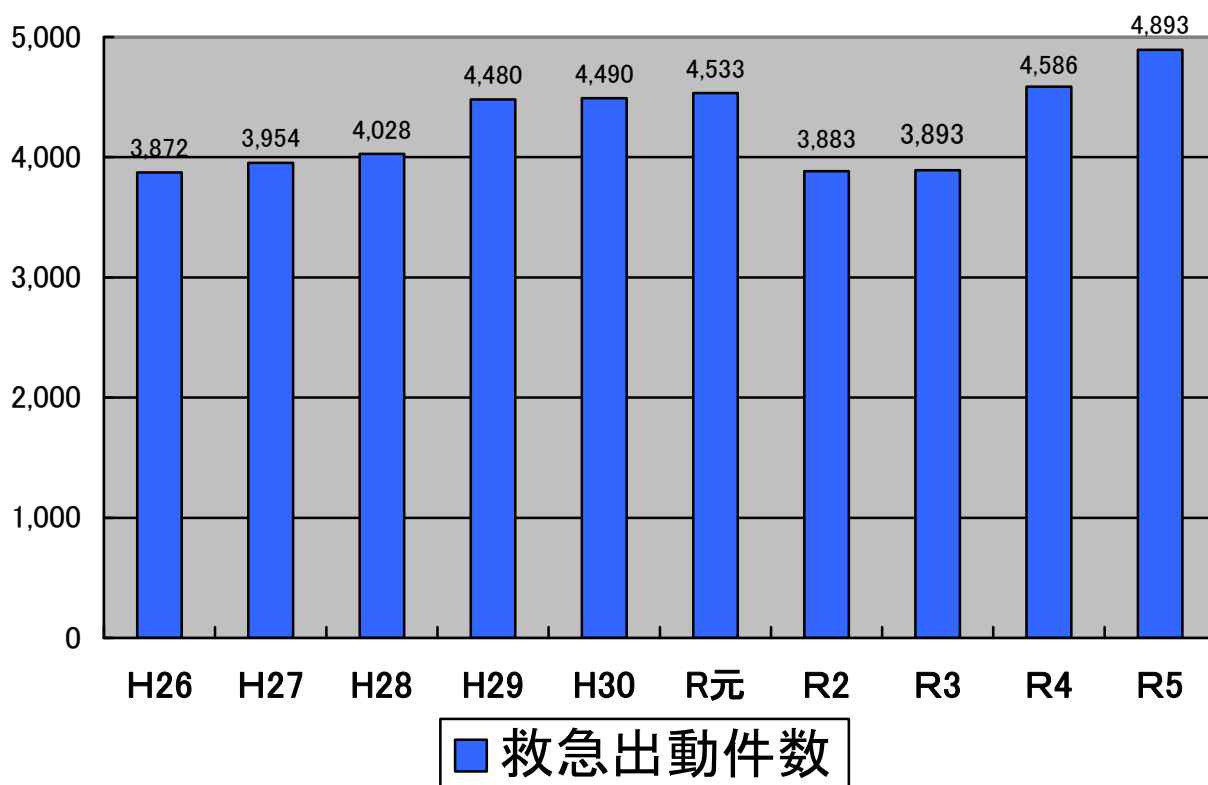
※過去10年間（H26～R5）の救急出動件数の推移状況は、図3のとおりです。

搬送区域別人数・ドクターヘリ要請件数（表4）

		令和5年 (A)	令和4年 (B)	増減数 (A-B)	増減率
搬送人員 (人)	管内	2,624	2,166	458	21.1%
	管外	2,023	2,181	△158	△7.2%
	合計	4,647	4,347	300	6.9%
ドクターヘリ	要請(件)	100	116	△16	△13.8%
	搬送(人)	43	46	△3	△6.5%

※数値は小数点以下第二位を四捨五入

(図3)救急出動件数推移(過去10年)



3. 救助出動概況

- ・ 救助出動件数は、43件（前年比7件増）です。
- ・ 種別毎の出動件数の1位は「その他」、2位は「交通」、3位は「水難」です。

（表5）救助出動概況

		令和5年 (A)	令和4年 (B)	増減数 (A-B)	増減率
救助種別 (件)	火災	0	0	0	—
	交通	15	12	3	25%
	水難	5	12	△7	△58.3%
	自然災害	1	2	△1	△50%
	機械	0	1	△1	△100%
	建物	4	3	1	33.3%
	ガス	0	0	0	—
	破裂	0	0	0	—
	その他	18	6	12	200%
	合計	43	36	7	19.4%

※数値は小数点以下第二位を四捨五入

4. その他の出動概況

- ・その他の出動件数は、314件（前年比110件増）です。
- ・種別毎の出動件数の1位は「救急支援」で出動件数全体の約64%を占めています。

（表6）その他の出動概況

		令和5年 (A)	令和4年 (B)	増減 (A-B)	増減率
その他の 出動種別 (件)	誤報	7	7	0	—
	いたずら	0	0	0	—
	誤認	0	0	0	—
	調査警戒	24	15	9	60%
	行方不明者捜索	0	0	0	—
	危険物排除	4	4	0	—
	ヘリポート設営	57	56	1	1.8%
	資機材搬送	0	0	0	—
	救急支援	202	109	93	85.3%
	応急救急	20	11	9	81.8%
	その他	0	2	△2	△100%
	合計	314	204	110	53.9%

※数値は小数点以下第二位を四捨五入